

えびなの街を緑でいっぱい

平成23年3月末日現在の植樹本数

92,371本

【植樹実績本数】

平成20年度...27,279本
平成21年度...47,711本
平成22年度...17,381本

目指せ！
12万5000本！

目標植樹本数の達成に向け
ご協力をお願いします



上. 市民植樹祭には100人が参加しユキヤナギ・スイフヨウ・アジサイを植樹。
下. 会場となった横須賀水道路は、毎年3月から10月にかけて色とりどりの花が咲き、道行く人の目を楽ませてくれています。



平成20年11月1日、「えびなの森創造事業」がスタート。植樹宣言および第1回市民植樹祭を開催しました。記念として、市役所南側芝生広場にヤマザクラを植樹しました。

未来へ残そう えびなの緑

～えびなの森創造事業の活動紹介～



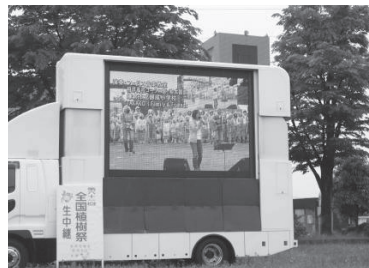
市民まつりなどのイベントにブースを出展し、募金協力者に苗木などの配布を行っています。



「第5回市民植樹祭」で植樹したサルズベリは、夏ごろにピンク色の花が咲きほこります。



【木と友だちになろう！森づくり講演会】
平成23年2月、タレントでコラムニストのジョン・ギャスライト氏を講師に迎え「森づくり講演会」を開催。自然の大切さ、木と心を通わせることの素晴らしさを語ってくれました。



【全国植樹祭と連携】
平成22年5月、神奈川県で「第61回全国植樹祭」が開催され、えびなの森創造事業は、同祭と連携しサテライトイベントを開催。市民植樹祭のほか、全国植樹祭会場の様子を中継し会場を盛り上げました。

天皇皇后両陛下によるお手植えのほか、全国植樹祭テーマソング「森へ行こう！」の合唱の様子なども中継しました。



【学校で記念植樹などを実施】
えびなの森創造事業では、学校等とも協力しながら事業をすすめています。
左. 平成23年3月、今泉小・中学校で卒業学年の児童・生徒がハナモモを植樹しました。
右. 第6回市民植樹祭では市内の高校にも参加してもらいました。

木を植えたらどうするの？

植樹を行った方は、①氏名、②住所 ③木を植えた日、④木の種類、⑤合計本数、⑥植えた場所（番地など）
※鉢植えの場合は「鉢植え」と記載
⑦メッセージ、⑧ホームページへの氏名記載について「希望する・希望しない」の事項を、電話またはファクス・はがき・市ホームページから、政策事業推進課までご連絡ください。※平成20年4月1日以降に植えた樹木すべてが対象となります。

「緑あふれる街えびな」を目指し、平成20年度からスタートした「えびなの森創造事業」は、ことし11月の市制施行40周年までに、市民一人一本に相当する12万5000本の植樹を目標とする記念事業です。

9万2371本の植樹を達成
これまでに通算7回の植樹祭を開催し、約1600本の植樹を行ったほか、団体・企業による植樹や、市民の皆さんからの報告を含め、平成23年3月末日現在で9万2371本の植樹を達成しました。

スローガンは「起承転統」
ことし、えびなの森創造事業は4年間事業の最終年度を迎えています。事業終了後も引き続き環境づくりの機運を残すため、起承転統ではなく、「起承転統」をスローガンに事業を展開していきます。

苗木提供制度があります
事業の主旨に賛同し、植樹を行うおとする公共的団体・非営利団体に苗木を提供しています（上限あり）。詳しくは政策事業推進課へお問い合わせを。

同課（☎235・4635）。

市民1人1本
125,000本の植樹

